

1

会社概要

Contents

- 4 オカムラの存在意義（パーパス）
- 5 経営理念「オカムラウェイ」
- 6 オカムラグループの事業
- 7 数字で見るオカムラ

オカムラの存在意義（パーパス）

人が活きる社会の実現

一人ひとりが「活きる」ことこそが、
持続可能な社会の実現につながる。

その信念と使命感のもとに、オカムラは、すべての人々が
笑顔で生き活きと働き暮らせる社会を実現していきます。

「人が活きる」という価値観について

「人が活きる」とは、それぞれが個性を発揮しながら、自分らしく生き活きと働き暮らすことができることを意味しています。また、自分を取り巻く人々や組織とのよい関係性の中で、新しい価値が生まれてくる状態も表しています。つまり、一人ひとりが自ら活き、また他者と互いに活かし合うことで、仕事も会社も、そして社会全体も生きてくる。私たちオカムラは、この「人が活きる」という考えに基づき、持続可能な社会の実現を通じて、社会に貢献していきます。



経営理念「オカムラウェイ」

パーパス「人が活きる社会の実現」に向けて、私たちがいつも共有する大切な理念がオカムラウェイです。
オカムラウェイは「オカムラのミッション」「オカムラ宣言」「私たちの基本姿勢」の3つで構成されており、
その根底には、創業の精神、社是、モットーという、私たちのDNAがあります。



オカムラグループの事業

事業別戦略
▶ P.30-40

オカムラグループは、オフィス、教育・医療・研究・商業施設、物流施設など、人々が活動するさまざまなシーンにおいて、クオリティの高い製品とサービスを社会に提供することに努めています。

2024年度業績

売上高

3,145 億円

経常利益

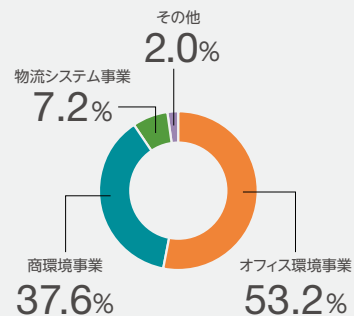
264 億円

当期純利益*

220 億円

*親会社株主に帰属する当期純利益

事業別売上高構成比



(注) 億円未満を切り捨てて表示しています。

オフィス環境事業



オフィスや学校などの教育施設、劇場・ミュージアムなどの文化施設、専門性の高い研究・医療施設、自治体庁舎などの幅広い領域において、多様な働き方の提案や機能性と快適性を追求した製品・サービスを通して、最適な空間づくりを行っています。

売上高

1,673 億円

営業利益

173 億円

商環境事業



社会環境や市場の変化に伴う小売業の変化をいち早く捉え、デザイナーによるレイアウトや内装のプランニングから什器の製造、施工、メンテナンスまで、お店づくりをトータルにサポートします。

売上高

1,183 億円

営業利益

47 億円

物流システム事業



ロジスティクスの合理化を追求し、実践を通して、常に新しい物流システム機器を開発、提供しています。より早く正確で安全な物流に向けて、物流システムの改善提案からソフトウェアの開発、機器導入、運用支援、アフターサービスまでサポートします。

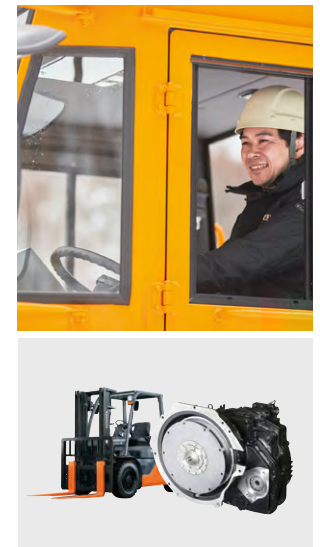
売上高

225 億円

営業利益

16 億円

パワートレイン事業



産業・建設車両の心臓部であるトルクコンバータやトランスミッションを開発・製造しています。要望に沿ったカスタマイズや質の高い製品を効率的に生産し、徹底した品質管理で製品を提供しています。

数字で見るオカムラ

創業年 **1945** 年

従業員数(連結) **5,687** 名 (2025年3月31日時点)

確かな成長と安定配当の維持

(2024年度)

売上高 [**3,145** 億円]

5年成長率(CAGR)

6.5 %

営業利益 [**239** 億円]

5年成長率(CAGR)

14.0 %

ROE [**12.3** %]

4期連続

10 %以上達成

配当性向 [**40.4** %]

4期連続増配

15 期連続減配なし

 財務担当役員メッセージ ▶ P.27-29

人財育成と働きがい改革

2期連続の
賃上げを実施

大卒初任給

30 万円

(2024年度)

男性育児休職
取得率・取得平均日数

取得率

平均

69.2 % **92.0** 日

(2024年3月21日～2025年3月20日)

従業員一人当たりの
平均教育・研修費
[**63,899** 円]

2021年度比

2 倍

(2024年度)

持続可能な社会づくりへの貢献

地球環境に関する
取り組み

1966 年

から開始

カーボンニュートラルへの
取り組み CO₂排出量

2020年度比

30.8 %削減

(2024年度)

 人事・人財育成 ▶ P.44-46

 地球環境への取り組み ▶ P.49-51